



ラッコ 楽子だより

一利用のおすすめ

児童発達支援事業所・放課後等デイサービス 楽子

楽子のホームページ <http://rakko.nagoya.jp>

TEL 052-626-6039 FAX 052-825-6266 メールアドレス rakko@citrus.ocn.ne.jp

発行責任者 酒井 玲

一利用のおすすめ

児童発達支援専門員
臨床心理士: 二村 繁美

1.わが子の「発達」を心配なお母様へ

1 才半健診で療育の場への紹介を受けたお母様は、通園療育センターや保育所加配制度を利用できるまでの待機の大切な時期に利用をおすすめします

2.少人数制で「人とのつながり」を育てるを大事に！！

どんな子どもにとっても「人とのつながり」の力を育てる事が重要です。

その土台の上に「できる力」「わかる力」「想う力」が育ちます。

楽子では1グループ4~7人を3人の職員配置で「人とのつながり」を育てます。

3.幼稚園・保育園で頑張っているお子様へ

ほっとする居場所で対等に関われる仲間がいます。保護者様は幼稚園・保育園の悩みを相談できます。学校入学も一緒に考えます。

4.お母様のお仕事を支えます

決められた利用時間で足りない場合はご相談をうけます。



保護者様より

息子は離乳食が全く進まない子で、1歳9カ月の時点でまだミルク。癩癩持ちな上、運動発達も遅れており、どう育てたらいいかと途方に暮れていた時、楽子に出会いました。

当時息子は楽子の中で最年少。身体も大きく動きも激しい子どもたちの中でまだ低い歩きの息子がやっつけていけるのかと不安を感じつつのスタートでした。

楽子では息子でも食べられそうな物を少しずつ根気よく与えて下さったおかげで無事ミルクを卒業でき、3歳半の今では唐揚げも少しながら食べられるようになりました。

しかし、未だにおやつが苦手な息子の為に特別におにぎりを握ってくれたり個別支援もきめ細かく、大切に丁寧に関わってくれているのが伝わってきます。

JRに乗ってお菓子を買いに行くというミッションは鉄道好きの息子には大ヒットで、何度も興奮しながら「JR乗ったよ！」と教えてくれました。

大人数の園では絶対できない、楽子ならではの柔軟な保育。楽子を選んでよかったなと思える瞬間でした。

言葉も飛躍的に増えてきて、今では癩癩もあまり起こさなくなりました。1歳から3歳という基盤作りのこの時期に楽子と繋がれたことはとても幸運だったと思います。

1日の様子

<午前>

朝の☆
おやつ
活動

- ・ 戸外遊び
- ・ 室内遊び
- ・ 公園などにお出かけ
- ・ リトミック
- ・ 絵の具遊びや制作

★季節や日によって活動内容が異なります
お給食
お昼寝
帰りの会

<午後>

始まりの会
おやつ

- ・ 手作りおやつをする日もあります
- ・ 活動
- ・ 戸外遊び
- ・ 室内遊び
- ・ 公園などにお出かけ
- ・ 畑での収穫体験
- ・ 虫取り
- ・ リトミック
- ・ 制作

★季節や日によって活動内容が異なります
帰りの会

職員紹介

児童発達支援専門員
臨床心理士: 二村 繁美

責任者
酒井 玲



保育士
酒井 裕佳



保育士
青木 穂子

児童指導員
一楽 喬子

言語聴覚士
宇佐美



指導員(ピアノ講師)
松山 綺更



児童指導員
加藤 恵子



送迎者
杉浦 まゆみ



送迎者
木下 拓至



指導員
・ 池戸 康子
・ 太田 智代



ことばのゆりかご

ことうやすゆき

あなたが泣いて 私は気づく
私のところは いつのまに
私の荷物で いっぱいいっぱい
あなたの居場所が なかったね
そうなるたんびに お片づけ
深呼吸して「さあ、おいで！」

